

国公立医科大学（医学部）長 殿
関係機関の長 殿

福井大学学術研究院医学系部門長
藤 枝 重 治
(公印省略)

高度被ばく医療支援センター教授候補者の推薦について（依頼・公募期間延長）

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、本学学術研究院医学系部門（附属病院部）では、高度被ばく医療支援センター教授候補者の公募を行っていましたが、このたび公募期間を延長することになりました。

標記の教授候補者には、高度被ばく医療支援センターの教員として原子力災害時に高度専門的な緊急被ばく医療を行うとともに、原子力災害医療に対応できる医師・医療従事者等の人材育成等を行い、原子力災害に対するより高度な医療体制の充実・中核人材の育成を図ることができる方を求めています。

つきましては、貴機関並びに関係機関に適任者がおられましたら、下記によりご推薦賜りますようお願い申し上げます。

おって、自薦につきましても受け付けております。

謹言

記

1. 職名及び人員 教授 1名

2. 所 属 学術研究院医学系部門（附属病院部）高度被ばく医療支援センター

3. 職 務 内 容

- (1) 原子力災害時における、高度専門的な緊急被ばく医療及び除染が困難であり二次汚染等を引き起こす可能性が高い被ばくを伴う傷病者の診療等
- (2) 原子力災害時における立地道府県等が行う原子力災害対策への協力
- (3) 拠点病院や協力機関に対する専門的な教育研修等
- (4) 高度被ばく医療支援センターにおける研究・教育・診療
- (5) 学部・大学院・附属病院の運営に係る業務（各種委員会担当及び入試業務など）

4. 採用年月日 令和7年6月1日（予定）

5. 応募資格

次の各号の条件すべてを満たす者

- (1) 医師免許を有する者
- (2) 博士の学位（外国において授与されたこれに相当する学位を含む）を有する者
- (3) 救急科専門医（日本専門医機構または日本救急医学会認定）の資格を有する者
- (4) 長期的かつ専門的医療を要する被ばく傷病者等の診療や長期経過観察について専門的な知識及び技能を有する者
- (5) 除染が困難であり二次汚染等を起こす可能性が大きい被ばくを伴う傷病者の診療について専門的な知識及び技能を有する者
- (6) 拠点病院や協力機関等に対し汚染拡大防止措置・放射線防護対策・線量評価等に関する専門的な教育研修を行う能力を有する者
- (7) 原子力災害医療及び人材育成等に関する実務経験を有する者
- (8) 大学における教育を担当するにふさわしい教育上の能力を有する者

6. 勤務形態 常勤（任期制：5年）

※採用4年を経た時点で業績評価等の審査を行い、再任が認められると、任期満了後に任期の定めのない教授となります。

7. 給与 本学職員年俸制給与規程等に基づき、職歴等により個別に決定します。

8. 勤務地 福井大学松岡キャンパス（下記問い合わせ先住所参照）

9. 応募書類（記入上の注意もご確認願います）

- (1) 推薦書 【別記様式1】 ※自薦の場合は省略可
- (2) 推薦者の職名、氏名、連絡先（様式適宜）※自薦の場合は省略可
- (3) 履歴書 【別記様式2】
- (4) 業績目録 【別記様式3】
- (5) 研究テーマ別・原著及び症例報告リスト（様式適宜）
- (6) 論文別刷（原著論文のみ、主要なもの10編以内）PDF等のデータにて提出
- (7) 科学研究費等の取得状況 【別記様式4】
- (8) 原子力災害医療に関する研修に係る修了証の写し（有効期限内のものに限る）
- (9) 原子力災害医療及び人材育成等に関する実務経験の概要（A4用紙1枚程度、様式適宜）
- (10) 研究・教育・診療の概要と抱負（全部で3,000字以内、様式適宜）
- (11) 候補者について、推薦者以外に照会可能な2名の職名、氏名、連絡先（様式適宜）

※別記様式は、福井大学ホームページ「採用情報」（下記URL）からダウンロードしてください。

https://www.u-fukui.ac.jp/cont_about/recruit/teachers/

※(1)及び(8)を除く応募書類については、データでも提出願います。(6)はデータのみの提出で構いません。(下記事務担当のメールアドレス宛にご送付いただくか、CD等の記録メディアに保存して同封してください。なお、データは押印前のWord、Excel等のオリジナルデータをご送付ください。)

10. 問い合わせ・応募書類提出先

〒910-1193 福井県吉田郡永平寺町松岡下合月23-3

福井大学学術研究院医学系部門長 藤 枝 重 治 宛

郵送の際は、封筒に「高度被ばく医療支援センター 教員応募書類在中」と朱書し、簡易書留等の発送事実が確認できる方法で送付願います。

〔 事務担当： 松岡キャンパス運営管理課 人事財務担当
TEL：0776-61-8188 e-mail：sm-jinjizaimu@ml.u-fukui.ac.jp 〕

11. 推薦期限 令和7年2月13日（木）17:00 必着

12. その他

- (1) 選考の過程でご来学のうえ、ご講演いただく場合があります。予めご承知おきください。
- (2) 応募書類は、原則として返却いたしません。
- (3) 選考の過程で、推薦者及び照会可能な方に連絡をとる場合があります。
- (4) 応募において提出いただきました個人情報、本学個人情報の保護に関する規則の規定に基づいて適正に管理し、今回の採用選考以外の目的には使用いたしません。
- (5) 本学は男女共同参画を推進しており、業績（研究業績、教育業績、社会的貢献、人物を含む）の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。

<記入上の注意>

1 応募書類の様式

- ・福井大学ホームページ「採用情報」からダウンロードしてください。
(https://www.u-fukui.ac.jp/cont_about/recruit/teachers/)
- ・項目が様式に従って網羅してあれば、枠の広さ等は様式が崩れない範囲で調節いただいて構いませんので、印刷した際に記載内容が全て確認できるよう、ご留意願います。
- ・提出書類における年表記は、西暦にて記載願います。

2 推薦書

- ・「候補者の主たる研究分野」は、専門分野などをご記入ください。
- ・推薦者の職名、氏名、連絡先について、別葉にて作成・提出願います。(様式適宜)

3 履歴書

- ・「学歴」及び「職歴」の欄は、各経歴の始期及び終期を記載してください。現職等は、その旨を終期に記載してください。なお、様式にある「20××年×月」の表記は記入例です。提出時に削除してください。
- ・「学位・免許・資格」の欄には、「取得学位、医師免許証、学会の認定医・専門医・指導医等」についてご記入ください。「学位記番号、医籍登録番号等」についても併せてご記入ください。
- ・「賞罰」の欄には、受賞または罰則（懲戒処分等）の経歴をご記入ください。
- ・セクシュアルハラスメントを含む性暴力等を原因として懲戒処分を受けた場合には、「賞罰」の欄に処分の内容及びその具体的な事由を必ず記入してください。
- ・罰則を記載しない等、履歴書の内容に虚偽の記載があった場合は、採用取消や懲戒処分等の対象となる場合がありますので、どうぞご留意願います。

4 業績目録

【共通事項】

- ・別記様式のとおりに「著書」、「学術論文」、「学会発表」の3分類とし、それぞれ古いものから年代順に列挙し、別葉としてください。
- ・共著又は共同発表の場合は、ご自身の氏名を含め全員の氏名を原典に記載された順に記し、ご自身の氏名の下に線を引いてください。

【著書】

- ・分担執筆の場合は、担当部分の題名及び始めと終りの頁を記入してください。
(プロシーディングは除きます。)

【学術論文】

- 1) 「原著」、「症例報告」、「総説」、「その他の報告」に区分し、それぞれ古いものから年代順に論文を列挙してください。(学会抄録は除きます。)
- 2) 各論文の始めと終りの頁を記入してください。
- 3) 「レター、報告書、プロシーディング、サプリメントなど」は、その他の報告に記入してください。
- 4) 学位論文は、番号に○印を付してください。
- 5) 論文別刷(PDF等)を提出するものについては、番号の前に※印を付してください。

6) 「原著」, 「症例報告」, 「総説」の欧文については, 「巻・頁・発行年月」欄に下記の例に従って記入してください。なお, 「Accepted」の論文については, 巻・頁の箇所はその旨を記載し, 掲載証明書を添付してください。

- ・ Impact Factor について 最新の JCR を参照のうえ記入してください。
- ・ ご自身が Corresponding Author の場合は, 「Corresponding Author」と記入してください。

〔例〕 (巻・頁・発行年月)
26, 321-326, 2000.4 (I.F. 3.2)
(Accepted) 2024.9 (I.F. 8.5), Corresponding Author

【学会発表】

- ・ 「特別講演, 招待講演, 教育講演, シンポジウム, ワークショップ等 (一般演題を除く)」を記入してください。
- ・ 国際学会については一般演題を含みますので, 学会の開催地, 口演, ポスターの別を記入してください。

5 研究テーマ別・原著及び症例報告リスト

- ・ 研究テーマで大別し, テーマ毎に原著及び症例報告それぞれについて, 「3 業績目録」で区分した目録の番号を列記してください。

〔例〕	(研究テーマ)	(業績目録の番号)
	〇〇〇〇の研究	《原 著》 3, 16, 28, 《症例報告》 37, 40,
	△△△△の症例	《原 著》 2, 15, 27, 《症例報告》 38, 41,

6 原子力災害医療に関する研修に係る修了証の写し

- ・ 原子力災害医療に関する, 基礎・専門・高度専門等の各研修に係る修了証の写しを提出してください。
- ・ 応募時点で有効期限内のものに限ります。

7 原子力災害医療及び人材育成等に関する実務経験の概要

- ・ これまでに従事した, 原子力災害医療の実務経験, 中核人材等に対する専門的な教育研修の実務経験, 汚染拡大防止措置・放射線防護対策・線量評価等に関する教育研修等に係る実務経験の概要を具体的に記入してください。
- ・ A4 用紙 1 枚程度で作成してください。

8 研究・教育・診療の概要と抱負

- ・ 過去の実績と今後の抱負並びに高度被ばく医療支援センター運営に関する抱負などを具体的に記入してください。
- ・ 全部で 3,000 字以内にて作成してください。